

令和5年度 筑前町立東小田小学校 学校通信2月6日 第12号

自ら楽しみを創る子どもの育成

筑前町読書リーダーとして、3名の子どもたちが活動しています。2月3日(土) めくばーるで開催された町の実践交流会では、学校での取組をしっかり発表してくれました。東小田小学校の読書活動に大きく貢献してくれた子どもたちです。



「大谷グローブ」が届きました!~緊急しようせ!~

1月18日(木)、待ちに待ったグローブが届きました。大谷選手からのメッセージが添えられ、右利き用2つ、左利き用1つです。学校に届き、すぐに箱を開けてみたかったのですが、子どもたちも楽しみにしていたグローブです。箱を開け、グローブを取り出す瞬間を全校児童みんなで共有したいと思い、1月22日(月)に「開封式」をしました。校長室のテーブルにおいてある大谷選手からのプレゼント「ダンボール」を体育委員会の委員長さんと副委員長さんに開封してもらいました。その様子は、オンラインで各学級につなぎ、みんなで喜び合いました。



取り出した瞬間、教室からの歓声とどよめきが校長室まで届きました。現在、各学級にグローブを回しています。6年生に届くまで、少々時間がかかっているようですが、グローブに込められた大谷選手の思いを感じ、夢や目標を持ち、チャレンジする心を育んでほしいと思います。学級回覧後は、子どもたちに貸し出しする予定です。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大公翔亚

~大谷選手メッセージ抜粋~

最上級生に向け、頼もしい5年生!~入学説明会、卒業プロジェクトの取組から~







卒業プロジェクト



卒業プロジェクト

| 1月3|日(水)、来年度入学する|年生を迎えた「入学説明会」が実施されました。保護者への説明を行う時間は、5年生が|年生のお世話をします。最上級生に向けた取組のスタートです。

さて、3学期に入り、6年生の卒業に向けた取組が学校全体で進んでいます。その中心となっているのが5年生です。5年生は、卒業プロジェクトとして、10のチームに分かれて活動しています。それぞれの取組には、学校をリードしてくれた6年生への感謝、そして、4月から最上級生として学校を引っ張っていく5年生の自覚を感じます。そのような思いにさせてくれるのは、縦割り掃除や委員会活動等、日々、6年生の姿を見てきたからです。始業式等の学校行事を体育館で行う際は、どの学年よりも早く、6年生は体育館に入場し、長い時間静かに待ってくれています。その姿が、始業式の「空気」をつくってくれています。今、卒業を控えた6年生も在校生への思いを胸に、卒業に向け、取組を行っています。そんな6年生の姿を見てきた5年生。最上級生に向け、頼もしい5年生たちです。